



100

NUMAZU 100 TREASURES

ぬまづの宝 100選

「ぬまづの宝100選」とは

富士山と駿河湾にいだかれた風光明媚なまち・沼津。このまちに暮らしこのまちを愛する市民の皆様から「私の沼津の自慢」をお寄せいただいたところ、自然、歴史・文化、山海の恵みなど、たくさん「ぬまづの宝」が集まりました。「ぬまづの宝100選」は、これらの宝の中から、特に沼津の個性と魅力を表現するものを一般投票などによって選出した、選りすぐりの100項目です。

自然・風景	
01	愛鷹広域公園
02	愛鷹山
03	鮎壺の滝
04	淡島
05	伊豆半島ジオパーク
06	井田の森の花畠
07	浮島ひまわりらんど・なのはなならんど
08	牛臥山公園
09	大平の石神・石仏群
10	岡宮浅間神社のクス
11	大瀬崎
12	門池
13	狩野川
14	北山の棚田
15	金冠山
16	河内の大スキ
17	三浦地区的アリアス海岸
18	千本松原
19	達磨山
20	ダルマタマ
21	沼津アルプス
22	沼津から見る富士山
23	沼津の海
24	沼津の桜の名所
25	沼津の湧水群
26	はかま灘
27	戸田の富士山展望スポット
28	発端丈山
29	御浜岬
歴史	
30	赤野観音堂
31	阿野全成寺・大泉寺
32	伊豆石産業遺産群
33	江原素六
34	御成橋

35	海軍技術研修所の碑	下香貫
36	狩野川放水路	口野
37	旧三津坂隧道	内浦
38	興國寺城跡	根古屋
39	光長寺	岡宮
40	興農学園農場	西浦
41	金剛寺開祖・文覚上人と金女郎狐の縁	西浦門
42	三枚橋城・沼津城と沼津兵学校	大手町
43	蛇松緑道	白銀町-蛇松町
44	松陰寺と白隱禪師	原
45	禪長寺	西浦
46	大中寺恩香殿と鐘楼門	中沢田
47	帝笑園	原
48	高尾山古墳と祭典	東照堂
49	高沢公園のSL	高沢町
50	長浜城跡	内浦
51	沼津御用邸記念公園	下香貫
52	浜の觀音さん(浜谷寺)	千本郷町
53	日枝神社	平町
54	松城家住宅	戸田
55	安田屋旅館・松棟・月棟	内浦
56	洋式帆船製造地跡	戸田
文化・伝統・芸術		
57	明石海人	千本
58	井上靖	一
59	内浦・静浦及び周辺地域の漁撈用具	内浦・静浦
60	江浦水祝儀と裸参り	江浦
61	大瀬まつり・沼津港祭	西浦・内浦
62	おんべこんべ	原
63	海中みぞぎ	下香貫
64	我入道の渡し船	大手町-我入道
65	吟道の碑	西浦
66	ごぜ芸能まつり	戸田
67	潮の音プロムナードと文学碑	千本-下香貫
68	岸沢光治良	我入道
69	天王祭	西浦

市制100周年にあわせ、新たな100選が決定しました。

新たに宝へ仲間入りしたものを中心にご紹介します。※掲載している説明・内容は募集時点のものです。



ぬまづの宝100選

詳細な写真はこちらから▶
ぬまづの宝100選 検索



01 あしたかこういきこうえん 愛鷹広域公園

愛鷹広域公園は森に囲まれる豊かな自然環境の中に入り、競技場・野球場はプロスポーツ選手・ジュニア選手が利用し、競技スポーツの拠点となっている。多目的広場は大人から子供まで、レクリエーションの場として活用され、園路では、春は「桜」・初夏は「ホタル」と四季折々の自然を感じることができ、地域の憩いの場として利用されている。



07 うきしま 浮島ひまわりらんど・なのはなならんど

地域住民やJA等が協力して、耕作放棄地を美しい景観と環境保全を考えシンボルに生まれ変わらせた観光交流スポット。3500m²の広大な敷地に、1800本のひまわりが咲き誇る。また、冬は菜の花を咲かせることにより、年2回楽しむことができる。



05 いづはんとうじょばーく 伊豆半島ジオパーク

2018年、ユネスコ世界ジオパークに認定。沼津市には、井田の明神池や牛臥山の流理構造等の18のジオサイトがある。



23 ぬまづのうみ 沼津の海

全国トップクラスの水質を誇り、海水浴やダイビングをはじめとしたマリンアクティビティが楽しめる。



19 だるまやま 達磨山

伊豆市と沼津市の境にある山。山頂にはその眺望を称えた、戸田村民建立の石碑がある。



歴史



ぬまづの宝100選

31 あのぜんじょうとだいせんじ 阿野全成と大泉寺

浮島にある大泉寺は、源頼朝の異母弟である阿野全成が建てた持仏堂が始まりとされる。全成は源頼朝の奉公に助勢した功により駿河国阿野庄を与えられた。大泉寺は阿野庄の館跡といわれ、その境内には全成と、その子である時元のものと伝わる墓所がある。全成は、幕府軍に謀反の罪で捕えられ、下野国で処刑されたが、その首が一夜のうちに阿野の地まで飛来し、松の枝にかかったという伝承もある。



32 いすいしさんぎょういさんぐん 伊豆石産業遺産群



沼津の伊豆石は、江戸明治大正期を最盛期に、国(京)や地元の重要な土木・建築物へ大量に使用された。また、市内には伊豆石の建物が約300棟現存し、みかん等の市の重要産品に関わる石蔵や商都沿津の繁榮を代表する建築として今も利用されている。

57 あかしかいじん 明石海人

片浜に生まれ育った歌人。ハンセン病を患いながらも歌を作り、現代の万葉歌人とと言われている。代表作「白猫」。千本浜公園内には、病気に対する「偏見」と「差別」の是正と啓発を目指して、明石海人の歌碑が建立されている。



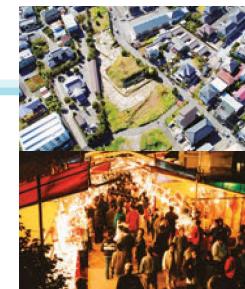
47 たいしようえん 帯笑園

国の名勝地図関として登録されている原の植松家が所有していた庭園。東海道を往来する大名、公家、文人墨客の交流の場となったほか、皇族が来園した記録も残る。蓮やサクラソウなどの園芸植物のコレクションのみならず、絵図面や栽培記録、園を訪れた芸術家や書家による文物なども残されており、現在は帯笑園保存会によって園内の管理のほか、園の復元活動も進められている。



48 たかおさんこふんとさいてん 高尾山古墳と祭典

東熊堂で確認された大型の前方後方墳で3世紀中ごろの築造。東日本において最古級であり、かつ全長62mという大きさは当時において最大級。青銅鏡、鉄槍、勾玉など当時の最上級の副葬品や沼津以外で生産された土器も多数出土し、大きな権力を持った王の墓であることがうかがえる。現在は古墳を保存しつつ都市計画道路と一緒に整備する計画が進められている。古墳と判明するまで墳頂に鎮座していた高尾山總見神社では、11月の伝統行事として祭典が開催され、商売繁盛祈願の熊手を販売するたくさんの出店が並ぶ。



72 BARのまち・ 沼津のBAR文化

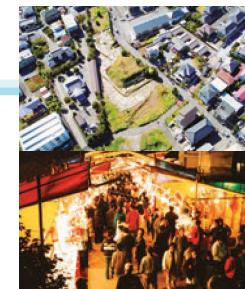
沼津には、老舗から新規店まで様々なバーが点在する。お店の雰囲気はオーセンティックなものからカジュアルなものまで幅広く、全国からファンが訪れる。



53 ひえじんじや 日枝神社



平安時代の創建で、900年以上の歴史がある神社。地元では「山王さん」として親しまれ、国指定重要文化財などの貴重な宝物、古文書や古絵図を所有している。他にも源頼朝が富士の巻狩を行った際に使用したと伝わる大釜がある(現在非公開)。また、境内には大名が奉納した燈籠や俳人松尾芭翁の句碑が建てられている。春には境内の桜が咲き誇り市民の憩いの場所にもなっている。



文化伝統芸術

73 はらかいかんとじびきあみ 原海岸と地引網

地引網は100余年に及ぶ伝統漁法で、約25年前から観光地引網として、年間2000人以上の来客がある。また、原海岸は、駿河湾の海岸線、千本松原、富士山を望む絶景であり、海洋生物の観察や自治会や有志による海岸清掃が行われている。

味覚



ぬまづの宝100選

79 にしゅうられもねーど 西浦レモネード

西浦地区で約20名の生産者によって栽培されており、全国的にも集約された栽培地域が他の如く希少な柑橘類。レモンの一種だが、レモンのような酸っぱさではなく、程よい酸味に甘みが加わったおいしいが特徴。皮をむいて丸ごと食べられる。



詳細な写真は
こちらから▶



ぬまづの宝100選

検索

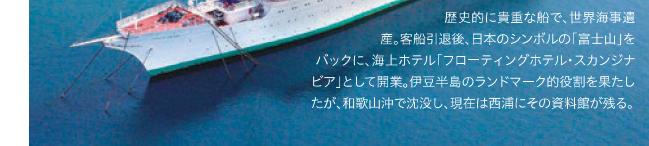
にぎわい

84 あするぐらるぬまづ アスルクラロ沼津

「沼津」の名が入るリーグ所属のプロサッカーチーム(3リーグ所属)。ホームゲームでは、白熱した試合と地域に密着したイベントやスタジアムグルメを楽しめる。



86 すかんじなびあご スカンジナビア号(ステラポラリス)



歴史的に貴重な船で、世界海事遺産。客船引退後、日本のシンボルの「富士山」をバックに、海上ホテル「フローティングホテル・スカンジナビア」として開業。伊豆半島のラングマード的役割を果たしながら、和歌山沖で沈没し、現在は西浦にその資料館が残る。

89 ふえんしんぐのまち フェンシングのまち

沼津で多くのフェンシング日本代表の選手たちが合宿を実施。今後もフェンシング競技の普及・拡大、選手育成、大会や合宿の誘致、フェンシング環境の整備を行っていく。



92 らぶらいぶ!さんしゃいん!!のせいち ラブライブ!サンシャイン!!の聖地



沼津市内浦地区を中心舞台として2016年からTV放映された「ラブライブ!サンシャイン!!」。多くのファンが訪れるとともに、市外・県外からの移住者を生むなど、「アニメの聖地」としての知名度向上及び本市の活性化に寄与した。

